



ドクター

まちの医療人

vol.02 医師たちの現場の舞台裏

今月の医療人

西条市立周桑病院 院長 雁木 淳一さん

急患対応から専門外の診療まで、地域で求められる幅広い医療に尽力。「医師としての矜持」を胸に正解のない現場で奮闘中



今、西条市の医療現場では医師不足や高齢化への対応が課題です。こうした困難な状況の中、日々の診療現場で懸命に立ち向かっているのが、医師の皆さんです。今回は85年以上の歴史を持つ周桑病院の院長を務め、地域医療をけん引する雁木医師に、その医療現場への向き合い方についてお話を伺いました。

救急医療を守るためのご協力を
お願いします▶

問合せ 医療対策課 Tel.0897-52-1395



守り抜く地域医療、次代へつなぐ思い

Q1. 日々の診療で、最も大切にしていることは？

常に緊張感を持ち、誠実に向き合うこと

特に急患の対応では、限られた情報の中で一瞬の判断が求められます。どんな場面でも「今できるベストを尽くすこと」を常に心掛けています。

Q2. 地域医療の難しさにどのように向き合っていますか。また、命と向き合う日々の中で、自身を支えているものは何でしょうか？

「患者さんの最善」を求め続ける、医師としての矜持

医師数が限られ、専門外も広く対応しなければならぬ地域医療の現場では、正解のない難しい判断を迫られる場面が数多くあります。医療に絶対の正解がないからこそ、どんなときも「患者さんにとっての最善は何か」を常に考え抜き、今できるベストを尽くすことを心掛けています。重責を伴う命と向き合う日々の中で私を支えているのは、やはり医師としての矜持です。

Q3. 市民の皆さんに、医療について伝えたいことは？

限られた大切な医療資源を、みんなで守り支え合う

医療は決して無限ではありません。地域の大切な資源として、皆さんと守っていきたいです。互いに支え合い、大切に使っていただけると幸いです。



Q4. 医療を志す若者へメッセージをお願いします。

共に地域医療を支える仲間を待っています

西条市では、患者さんを広く診る「全人的な医療」が可能です。やりがいのあるこの環境で、未来の地域医療を支えてくれる仲間を心からお待ちしております。

学研教室のせんせい募集!

幼児・小学生(中学生)を対象に週2日から始められる算数(数学)・国語・英語の基本学習指導です。充実した研修制度があるので未経験の方でも安心! お仕事説明会開催中! 詳しくはお問合せください。

お仕事内容

教科 ▶ 算数・国語・英語(算・国選択可)
時間 ▶ 週2日から、午後の3~4時間程度
場所 ▶ ご自宅、集会所、貸し会場等
収入 ▶ 会員数により異なります。
(週2日で月10万円以上も可能)

教室用の会場提供も募集中!

お問い合わせ・資料請求はお電話またはHPへ!
学研教室 愛媛事務局 ☎089-845-7100
松山市三番町4丁目7-7 ☎089-945-7100

0120-889-100
月~金曜 9:00~17:00(祝休日を除く)

**病院よりも
お家で暮らしたい
をサポートします**

私たち
看護師が

緊急時は24時間対応

点滴・お薬・たん吸引・尿の管などの
管理を、看護師がサポート!

西条中央病院 訪問看護ステーション
西条市朔日市804 ☎0897-47-8280

有料広告